

◆ 予告 ◆

文部科学大臣認定

平成30年度 女子栄養大学 教員免許状更新講習のご案内

●開講日

必修領域	選択必修領域	選択領域(<食>コース・<養護>コース 共通)
8月6日(月)	8月7日(火)	8月8日(水)・9日(木)・10日(金)

●募集定員

必修領域	200名	選択必修領域	200名
選択領域<食>	各日150名	選択領域<養護>	各日50名

●開設講習一覧

必修領域

日程	講習名	時間数	定員	試験形態
8月6日(月)	教育の最新事情	7時間	200名	筆記試験

選択必修領域

日程	講習名	時間数	定員	試験形態
8月7日(火)	子どもの進路とキャリア教育および政策	6時間	200名	筆記試験

選択領域<食>

日程	講習名	時間数	定員	試験形態
8月8日(水)	食品・食材に関する最新情報	6時間	150名	筆記試験
8月9日(木)	学校教育における食育の在り方	6時間	150名	筆記試験
8月10日(金)	フードシステムの最新情報	6時間	150名	筆記試験

※履修認定対象職種: 家庭科教諭・栄養教諭・教諭

選択領域<養護>

日程	講習名	時間数	定員	試験形態
8月8日(水)	保健養護基礎演習Ⅰ	6時間	50名	筆記試験
8月9日(木)	保健養護基礎演習Ⅱ	6時間	50名	筆記試験
8月10日(金)	保健養護基礎演習Ⅲ	6時間	50名	筆記試験

※履修認定対象職種: 養護教諭のみ

●開設講習概要

●必修領域 8月6日(月)

開設講習名	教育の最新事情	
【講習内容】わが国の教育政策と各国の教職に関する最新の情報に基づく講義を通して教職について省察する。次に子どもの発達に関する最新の知見を講義し、特別支援教育の新たな課題についても視野を広げる。さらに子どもの生活の変化を踏まえた課題について講義し、生徒指導のあり方等について考察する。		
	講師	講義テーマ
	勝野 正章(東京大学大学院教育学研究科教授)	世界の教師、日本の教師 －教師が生き生きと働き、学びあえる職場とは
	橋本 紀子(女子栄養大学名誉教授)	世界の教師、日本の教師 －教員の教育の自由、裁量権をめぐる各国比較
	伊藤 良子(東京学芸大学教職大学院教授)	特別支援教育とユニバーサルデザイン
	田中 みどり(女子栄養大学栄養学部教授)	子どもの理解と発達支援

●選択必修領域 8月7日(火)

開設講習名	子どもの進路とキャリア教育および政策	
若者の<学校から職業社会への移行>過程が、長期化、複雑化するようになって久しい。本講座では、子ども・若者の進路をめぐる現状とキャリア教育に関する政策動向を検討し、学校の教育活動全体で行う「広義のキャリア教育」とキャリア教育としての「直接的効果」を生むことをねらいとした「狭義のキャリア教育」をつなぐ考え方とその取り組みについて紹介し、共に考え合いたい。		
	講師	講義テーマ
	木村 浩則(文京学院大学教授)	子どもの進路とキャリア教育、キャリア教育や進路指導に係る文部科学省の政策動向
	水崎 富美(女子栄養大学栄養学部教授)	地球時代における子どもとキャリア形成をめぐる国内外の政策、動向と課題

選択領域<食>

●8月8日(水)

開設講習名	食品・食材に関する最新情報	
近年では、食生活の欧米化が進行し、生活習慣病が増加したことから、日本型食生活の良い点が見直されている。2013年12月に和食がユネスコの無形文化遺産の登録を受けた。本講では、日本型食生活の特徴である米を中心に野菜や畜産物の美味しい食べ方、栄養・健康機能及び伝統的調味料の味噌、しょうゆなどについても、科学的なデータによる最新情報をわかり易く解説する。		
	講師	講義テーマ
	西村 敏英(女子栄養大学栄養学部教授)	畜産食品のおいしさと保健機能－食肉を中心として
	三浦 理代(女子栄養大学名誉教授)	野菜類の美味しい食べ方、栄養・健康機能等
	五明 紀春(女子栄養大学・短期大学部副学長)	味噌の栄養・健康機能と日本文化

●8月9日(木)

開設講習名	学校教育における食育の在り方
<p>学校教育における効果的な食育の推進に向けて、食育を推進するための組織(学校)の中での仕組みづくりや、PDCA サイクルによるプログラムの質の向上を体系的に整理し、学校現場で実現するための方法論の修得を目的とする。具体的には、組織・給食・評価を柱に以下の講義を行う。</p> <p>(1)組織で取り組む食育 (2)教材としての給食とその管理 (3)学校における食育の評価</p>	
講師	講義テーマ
香川 明夫(女子栄養大学・短期大学部学長)	仮)組織で取り組む食育
石田 裕美(女子栄養大学栄養学部教授)	仮)教材としての給食
武見 ゆかり(女子栄養大学栄養学部教授)	仮)学校における食育の評価

●8月10日(金)

開設講習名	フードシステムの最新情報
<p>食品の生産・流通・消費にいたる過程をフードシステムという。加工食品のフードシステムについて、我が国の現状を踏まえて段階を追って解説する。現在、我が国では加工食品と外食を含めると、81%近くになる。フードシステムを理解することは、より良い食生活を送る上で重要であり、食育にもつながる。講義概要は①食品開発の現場・新商品開発の技術的裏付け、②農産物生産・流通の動向と展望、③食の流通とコミュニケーション</p>	
講師	講義テーマ
石谷 孝佑(一般社団法人日本食品包装協会理事)	仮)食品開発の現場—新商品開発の技術的裏付け
平口 嘉典(女子栄養大学栄養学部専任講師)	農作物生産・流通の動向と展望
小島 由美(株式会社 cinq 代表取締役)	食の流通とコミュニケーション

●選択領域<養護>

●8月8日(水)

開設講習名	保健養護基礎演習Ⅰ
<p>現代の子供たちの抱える健康課題は、保護者、地域の環境などの背景要因が大きく影響している。解決のためには、学校の組織力はもとより、校外の専門家を含めたチームとして対応が不可欠である。養護教諭は、その「職」の特質や保健室の機能を最大に活かす専門力と学校、校外の専門家との調整を可能とする立場である。これらを講義・演習を通して力量を深める。</p>	
講師	講義テーマ
三木 とみ子(女子栄養大学名誉教授)	「チーム学校における養護教諭の専門性とコーディネーター力」—現代的健康課題を抱える子供への支援を確かにする—

●8月9日(木)

開設講習名	保健養護基礎演習Ⅱ
<p>養護教諭の多くには、ヒヤッしたりハットしたり失敗してしまったが大事に至らなかった経験がある。養護教諭は一人ないし二人配置のため、そのような体験を共有することが少ない。本講習では、近年課題となっているアレルギーに関するヒヤリ・ハット事例を取り上げ、その実態と未然防止策についてグループワークにより学習する。評価(30分)は、アレルギーに関するヒヤリ・ハットについての基本的な理解と対応について筆記試験を行う。</p>	
講師	講義テーマ
大沼 久美子(女子栄養大学栄養学部准教授)	「日々の実践に生かす養護教諭のヒヤリ・ハット—アレルギー—に視点をあてて」

●8月10日(金)

開設講習名	保健養護基礎演習Ⅲ
学校管理下におきた災害などで複数の傷病者が発生したときに必要な養護教諭の緊急時の判断と対応について学ぶ。災害時におけるトリアージの考え方、法的根拠、一次トリアージとして現場で行うスタート法について学ぶ。授業方式は、講義・演習。	
講師	講義テーマ
遠藤 伸子(女子栄養大学栄養学部教授)	「養護教諭が行う緊急時の判断と対応～災害時における一次トリアージ」
久保田 美穂(女子栄養大学栄養学部専任講師)	

※各講義テーマは予告なく変更になる場合があります。(「仮」は暫定的なテーマ)

●受講料

必修領域・選択必修領域・選択領域、各1講習(1日) 一般:6,000円(教材費込)、卒業生:5,000円(教材費込)

※「卒業生」:学校法人香川栄養学園が設置する学校の卒業生(研究生・科目等履修生は除く)

◆申込の流れ

STEP 1 受講予約(HPから予約入力をする)

▼お申込みいただくには、まず予約申込が必要です。

STEP 2 本申込(郵送された申込書を提出する)

▼申込用紙を郵送します。必要事項をご記入のうえ返送してください。

STEP 3 受講許可通知(申込完了)

▼受講手続きが完了した方へ受講者証を郵送いたします。

●予約受付期間

※先行する募集で定員に達した講習は以降の募集は行いません。

▽第一次予約受付(本学卒業生限定受付)

平成30年4月12日(木)10時

～平成30年4月18日(水)16時

※本学卒業生限定枠につき、一般の方は第二次予約受付以降ご予約ください。

※本学卒業生以外の方の予約は無効といたします。

※定員超過の場合、期間満了を待たずに締め切らせていただく場合があります。
(詳細は4月12日(10時UP予定)以降、このページでご確認ください。)

▽第二次予約受付(一般・卒業生) 平成30年4月23日(月)10時 ～平成30年5月11日(金)16時

※定員超過の場合、期間満了を待たずに締め切らせていただく場合があります。
(詳細は4月23日(10時UP予定)以降、このページでご確認ください。)

▽第三次予約受付(一般・卒業生) 平成30年6月18日(月)10時 ～平成30年6月20日(水)16時

※定員超過の場合、期間満了を待たずに締め切らせていただく場合があります。
(詳細は6月18日(10時UP予定)以降、このページでご確認ください。)

◆ご注意◆

予約は受講を保証するものではありません。
受講の許可は、本申込の手続き完了後になります。

●予約から本申込の日程

予約申込を受け付けた方へは申込用紙等を下の日程で郵送いたします。郵送された申込書に必要な事項を記入のうえ受講料を振込み、①その取引明細のコピー、②申込用紙、③事前意向調査書、④返信用封筒を同封して指定の宛先へ本申込期間中に郵送してください。受付処理が終了した方へは「受講者証」を郵送いたします。「受講者証」の発送予定日は、募集案内にてご案内いたします。

	申込発送予定日	本申込期間
第一次予約	4月23日(月)	4月27日(金)～5月11日(金)消印有効
第二次予約	5月19日(土)	5月28日(月)～6月8日(金)消印有効
第三次予約	6月23日(土)	6月28日(木)～7月5日(木)消印有効

●認定結果

全ての講習を修了された方には「修了証明書」、講習の一部を履修された方には「履修証明書」を郵送(9月28日発送予定)いたします。

●会場

女子栄養大学 坂戸キャンパス (東武東上線「若葉駅」下車 徒歩約3分)

※池袋駅より急行約40分、朝霞台駅より急行約25分、川越駅より約10分



■受講対象者■(ご参考)

幼稚園・小学校・中学校・高等学校の現教職員等(男女問わず)で、免許状更新講習の受講者に該当する方。
※免許状更新講習の受講者に該当するか否かについては、以下文部科学省ホームページまたは、勤務する学校が所在する都道府県の各教育委員会(免許管理者)等でご確認ください。

【文部科学省ホームページ】(以下文部科学省ホームページ(平成30年1月15日現在))

- 教員免許更新制の確認
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm
- 免許状の有効期間(修了確認期限)の確認
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm
- 免許状更新講習の受講対象者の確認
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/08051422/004.htm
- 教員免許更新制に係る関係資料
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/005/1388543.htm
- 教員免許更新制の概要 -「教員免許更新制とは? -開設とQ&A」
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/001/index.htm
- 最初の修了確認期限について -「修了確認期限をチェック」
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index1.htm
- 免許状更新講習の受講から手続までの流れ-「ケース別 手続きの流れ」
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/002/index.htm
- 免許状更新講習の受講免除について
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/08051422/005.htm
- 修了確認期限の延期について
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/08051422/008.htm
- 都道府県教育委員会 更新制関連情報ホームページ一覧
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/010/1314009.htm
- 教員免許更新制リーフレット
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/001/08101410.htm
- 【制度概要などについての文部科学省への問合せ先】
文部科学省初等中等教育局教職員課教員免許企画室更新係
電話：03-5253-4111 (代) (内線 3573)
メールアドレス：menkyo@mext.go.jp

●各日『栄大ランチ(健康定食)』(無料)を喫食体験していただけます。

◆問い合わせ先

女子栄養大学教員免許状更新講習事務局: menkyo@eiyo.ac.jp

※お電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

平成 30 年 2 月 19 日

女子栄養大学教員免許状更新講習実施事務局